

平成19年度 事業報告及び収支決算書



財団法人鳥栖市地域振興財団

目 次

I	平成19年度事業報告	1
1	設立に関する事項	1
2	役員に関する事項	1
3	理事会に関する事項	2
4	登記に関する事項	2
5	職員に関する事項	3
6	事業概要 (自主事業実績・施設利用状況)	3～8
II	計算書類	9
1	収支計算書	9～11
III	財務諸表	12
1	貸借対照表	12
2	正味財産増減計算書	13～15
3	財務諸表に対する注記	16～17
4	財産目録	18～19
IV	監査報告書	20

I 平成19年度事業報告

1 設立に関する事項

財団の設立に関する事項は、次のとおりです。

法人格	財団法人
設立者	鳥栖市
基本財産	1億円（うち5千万円は平成11年4月1日から）
設立日	平成8年2月20日
所在地	佐賀県鳥栖市京町812番地

2 役員に関する事項

平成20年3月31日現在の役員は、次のとおりです。

役職名	氏名
理事長	篠原 正孝
副理事長	最所 傳
理事	古賀 昇
理事	権藤 祐介
理事	中尾 勇二
理事	内田 和憲
理事	高尾 信夫
理事	峯 孝樹
常務理事	原 正弘
監事	田中 修
監事	近藤 繁美

3 理事会に関する事項

平成19年度における理事会の開催及び議決事項は、次のとおりです。

理事会名	開催年月日	議決事項
第1回 臨時理事会	19年4月25日	1 役員の選任について 2 理事長、副理事長及び常務理事の選任について (全て原案通り議決)
第1回 通常理事会	19年5月18日	1 平成18年度事業報告及び収支決算について 2 平成19年度収支補正予算について (全て原案通り議決)
第2回 臨時理事会	19年7月4日	1 役員の選任について 2 理事長の選任について (全て原案通り議決)
第3回 臨時理事会	19年8月16日	1 平成19年度収支補正予算について (原案通り議決)
第2回 通常理事会	20年2月20日	1 平成19年度収支補正予算について 2 平成20年度事業計画について 3 平成20年度収支予算について 4 規程の改正について (全て原案通り議決)

4 登記に関する事項

平成19年度における登記事項は、次のとおりです。

登記原因年月日	申請先	登記事項	登記年月日
19年5月1日	佐賀地方法務局 鳥栖出張所	理事の変更 ・理事退任(2名) ・理事重任(7名) ・理事就任(2名)	19年5月9日
19年7月4日		理事の変更 ・理事辞任(1名) ・理事就任(1名)	19年7月9日

5 職員に関する事項

平成20年3月31日現在の人員は、次のとおりです。

常務理事	市職員	財団職員
1名	1名	37名 (うち嘱託職員27名)

6 事業概要

当財団は鳥栖市の外郭団体であり、鳥栖市が設置した公の施設のうち鳥栖市定住・交流センター（サンメッセ鳥栖）、鳥栖市都市広場並びにベストアメニティストadium（鳥栖スタジアム）を含む鳥栖市体育施設等の3業務について鳥栖市より指定管理者として平成18年度より3年間の指定を受けている。

2年目となる平成19年度も引き続き施設の管理・運營業務を適正に行うと共に施設の利用促進及び事業の効果的な推進に努め、主催事業の実施及び他団体との共催事業や協力事業を行ない、市民サービスの向上と公共福祉の増進に寄与し、また、地域の活性化及び文化水準の向上を図るため、地域住民及び各種団体との地域交流活動及び文化活動を推進した。

(1) 自主事業

① 主催事業等

地域交流活動及び文化活動を推進するため、地域おこし事業、コミュニティ事業及びレクリエーション事業並びに文化事業など28事業を開催し、スポーツ及び文化の振興を推進した。

財団単独では企画・実行することが難しいものについては、レクリエーション活動などの交流活動を推進している各種団体・企業との共催で、第7回おはなしフェスティバルやみずウオーク2007鳥栖・久留米大会などの事業を行った。

また、平成18年度に続き国土交通省より委託を受け、都市再生モデル事業（九州のハブ機能を活用した広域からの人の受入れによるまちの活性化調査）を実施し、鳥栖市や青年会議所・商工会議所・各商店街・サガンドリームス等と連携して地域おこしやまちづくりについての調査結果をまとめ、提言を行った。

主催・共催事業のイベント内容については、5～7ページに自主事業実績として一覧表を掲載している。

② 施設の活用に関する事業

サンメッセ・都市広場における市民健康福祉まつりや市民文化祭に積極的に関与し協力することでより多目的な活用を行った。また、図書コーナーと市立図書館の貸し出し本の相互返却を3月から開始し市民サービスの向上を図った。

さらに、近郊の公共施設の各種大会やイベント予定を各管理施設に掲示し、開催情報を提供するとともに、相互の利用促進を図った。

③ 協力事業

市及び市教育委員会などが主催する市民大運動会や祝成人ロードレース大会などの事業に積極的に協力・連携し、大会等の円滑な運営に協力した。

(2) 指定管理事業（施設の管理運営）・受託事業

市より指定管理を受けた14施設の建物、付属設備及び備品の適切な維持管理を行った。また、危険箇所や不良箇所の把握のため安全点検・整備を実施し、修繕や補修などの迅速な処置を行うことで、利用者が常に安全かつ快適に利用できるよう適切な管理とサービスの向上に努めた。

従来からの利用者への貸し出しだけでなく、新たな利用者として市内外の各種団体を対象に積極的に営業を行った。公共施設であることを念頭に置き、公益性を重視した利用促進に努め、特に、鳥栖駅東側のサンメッセや都市広場、スタジアムについては、利用者に柔軟に対応し、次回の利用に繋がるよう軽微なものからイベント活用まで規模・内容に応じた適切なアドバイスを行い、市民の有益な利用に努めた。

さらに、市民プール開設期間の2日間延長や、高校総体会場となったスタジアムや北部グラウンド、市民体育館での利用調整や休館日の開館、開館時間の延長など自在な対応を行った。

また、指定管理事業以外では、受託事業として市民公園及び東公園の除草等管理作業を行い公園の美観の保持に努めたほか、市内保育園3園については園庭芝生の管理作業を行い環境整備に努めた。

指定管理14施設の利用状況については、8ページに一覧表を掲載している。

自主事業実績 [イベント関係]

開催年月日	開催場所	事業名及び概要	参加者数
1 4月1日 ～3月31日 (計91回)	市内の保育園・ 幼稚園など	(1) 事業名 巡回サッカースクール (2) 事業概要 サガン鳥栖スタッフによる幼児対象のサッカー教室	3,418
2 毎月 第1日曜日 (計12回)	サンメッセ 図書コーナー	(1) 事業名 ステージであそぼ (2) 事業概要 小学生以下が対象の絵本読み・折り紙・ゲームなど	144
3 毎月 第2土曜日 (計12回)	サンメッセ 図書コーナー	(1) 事業名 いっしょに作ろう (2) 事業概要 小学生以下の親子が対象の季節にちなんだ紙工作教室	250
4 毎月 第4土曜日 (計11回)	サンメッセ 図書コーナー	(1) 事業名 マスコットづくり (2) 事業概要 小学生以下の親子を対象とする縫い物教室	177
5 4月3～6日	スタジアム 陸上競技場 北部グラウンド	(1) 事業名 鳥栖スタジアム Jr ユースサッカーフェスティバル (2) 事業概要 中学校上位チームによる競技力向上が目的の交流試合	466
6 5月4・5日 11月4日	スタジアム	(1) 事業名 鳥栖スタジアム開放イベント [春・秋] (2) 事業概要 芝フィールドを一般開放し自由に遊べるイベント	600
7 7月7日	サンメッセ	(1) 事業名 第7回おはなしフェスティバル (2) 事業概要 おはなしサークルによる親子向けのおはなしや人形劇	793
8 7月21・22日	スタジアム 北部グラウンド など	(1) 事業名 レインボーカップ国際親善ジュニアサッカー大会 (2) 事業概要 筑後川流域の小学生、中国・韓国との国際親善大会	640
9 8月18日	サンメッセ	(1) 事業名 もう少しこわいはなし (2) 事業概要 職員及びお話サークルによる怪談話などの朗読会	20
10 8月18・19日	スタジアム	(1) 事業名 財団カップ高校ラグビー交流大会 (2) 事業概要 筑後川流域の高校4チームによるラグビー交流大会	80

開催年月日		開催場所	事業名及び概要	参加者数
11	8月25日 ～2月29日	サンメッセ 都市広場 など	(1) 事業名 全国都市再生モデル調査（九州まん祭など） (2) 事業概要 まちの活性化を目的とした各種イベントと調査	88,000
12	8月26日	市民プール	(1) 事業名 学童泳力テスト会 (2) 事業概要 鳥栖市・基山町の小学生を対象とする水泳の記録会	201
13	8月26日	北部グラウンド	(1) 事業名 小学生フットサル大会・親子フットサル教室 (2) 事業概要 市内小学生親子が対象のフットサル大会と初心者教室	123
14	10月21日	サンメッセ 都市広場	(1) 事業名 第23回市民健康福祉まつり (2) 事業概要 鳥栖市王権の健康や福祉に関する情報を集めたイベント	10,000
15	10月28日	サンメッセ 都市広場	(1) 事業名 第12回なにが出来るかな親子スケッチ大会 (2) 事業概要 中学生以下の親子によるスケッチ大会で作品を展示	500
16	11月11日	スタジアム	(1) 事業名 スタジアム金婚式 (2) 事業概要 J2試合前に市内在住の金婚ご夫婦16組を招き祝福	32
17	11月11日 ～2月11日	スタジアム 北部グラウンド など	(1) 事業名 財団カップ高校サッカー大会 (2) 事業概要 鳥栖市近隣及び招待チームによるサッカー大会	120
18	11月18日	筑後川流域	(1) 事業名 みずウオーク2007 鳥栖・久留米大会 (2) 事業概要 スタジアムを発着点とし5～20kmをウォーキング	1,100
19	12月14日 1月18日	サンメッセ	(1) 事業名 プリザーブドフラワー教室（2回） (2) 事業概要 プリザーブドフラワーを使ったアレンジの作成	26
20	12月15日	サンメッセ	(1) 事業名 親子陶芸体験教室 (2) 事業概要 子供でも楽しめる手びねりで作る陶芸	20

開催年月日		開催場所	事業名及び概要	参加者数
21	12月20～22日	サンメッセ	(1) 事業名 サンメッセ鳥栖名画鑑賞会 (2) 事業概要 古き良き日の日本映画上映会	43
22	12月22日	スタジアム	(1) 事業名 クリスマスキッズサッカーフェスティバル (2) 事業概要 九州北部の小学校1・2年生チームによる交流試合	173
23	1月12～14日	スタジアム 陸上競技場 北部グラウンド	(1) 事業名 財団カップ中学生サッカー交流大会 (2) 事業概要 県内外の中学校によるサッカー交流大会	650
24	1月27～29日	サンメッセ	(1) 事業名 鳥栖カップ第13回読売西部アマ棋聖戦 (2) 事業概要 九州・西中国の囲碁アマチュアNo. 1を決める大会	532
25	2月22日	スタジアム	(1) 事業名 市民とサガン鳥栖のつどい (2) 事業概要 市民、サポーター、チームの交流イベント	1,200
26	2月22日	スタジアム	(1) 事業名 食育セミナー (2) 事業概要 市内小学生・保護者が対象の食育に関するセミナー	69
27	3月21日	サンメッセ	(1) 事業名 ビーズ教室 (2) 事業概要 スワロフスキーを使ったイチゴのストラップを作成	6
28	3月25日	サンメッセ	(1) 事業名 パン作り教室 (2) 事業概要 家庭で出来る本格的な手作りパン	5

施設利用状況

(単位/日・件・人・円)

施設名	利用日数	利用件数	利用者数	利用料金
鳥栖市定住・交流センター [サンメッセ鳥栖]	308	4,557	110,811	22,686,360
鳥栖市都市広場	47	34	101,871	194,600
ベストアメニティストジアム [鳥栖スタジアム] (うちJ2公式戦)	271 (22)	580 (22)	183,655 (137,298)	53,333,232 (38,309,500)
鳥栖スタジアム 北部グラウンド	234	314	20,510	1,300,193
鳥栖市民体育館	303	1,226	54,455	2,422,630
鳥栖市勤労青少年ホーム 多目的ホール	308	2,293	51,694	3,069,883
鳥栖市民公園庭球場	258	882	5,394	852,370
鳥栖市民球場	175	192	15,578	566,920
鳥栖市民プール	62	63	30,201	3,686,000
鳥栖市民弓道場	294	782	2,555	245,690
鳥栖市民相撲場	8	8	291	1,310
鳥栖市民アーチェリー場	202	542	581	59,650
鳥栖市陸上競技場	268	536	18,379	1,607,305
鳥栖市民庭球場	237	1,194	11,609	1,491,655
合計	2,975	13,203	607,584	91,517,798

【備考】 行政視察や見学等で、スタジアムには43件・1,567人が来場された。
サンメッセの2階図書コーナーは40,433人が利用された。

II 計算書類

1 収支計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目		予 算 額			決 算 額	差 異
大 科 目	中 科 目	当 初 予 算 額	補 正 ・ 流 用 額	計		
I 事業活動収支の部						
1. 事業活動収入の部						
	① 基本財産運用収入	40,000	65,000	105,000	105,273	273
	(1) 基本財産運用利息収入	40,000	65,000	105,000	105,273	273
	② 事業収入	325,150,000	18,698,645	343,848,645	346,400,019	2,551,374
	(1) 指定管理収入	254,618,000	△ 16,401,355	238,216,645	238,216,645	0
	(2) 施設利用料金収入	62,972,000	29,248,000	92,220,000	94,768,174	2,548,174
	(3) 受託事業収入	6,700,000	291,000	6,991,000	6,991,500	500
	(4) 自主事業収入	860,000	△ 606,000	254,000	256,700	2,700
	(5) 国庫委託金収入	0	6,167,000	6,167,000	6,167,000	0
	③ 雑収入	2,631,000	329,000	2,960,000	3,162,732	202,732
	(1) 公衆電話等運用収入	430,000	△ 131,000	299,000	338,048	39,048
	(2) 運用財産利息収入	2,000	117,000	119,000	119,171	171
	(3) 寄付金収入	1,000	△ 1,000	0	0	0
	(4) 雑収入	2,198,000	344,000	2,542,000	2,705,513	163,513
	事業活動収入計	327,821,000	19,092,645	346,913,645	349,668,024	2,754,379
2. 事業活動支出の部						
	① 総務管理費支出	3,529,000	267,000	3,796,000	3,691,291	104,709
	(1) 役員報酬支出	1,920,000	0	1,920,000	1,920,000	0
	(2) 福利厚生費支出	234,000	2,000	236,000	235,486	514
	(3) 会議費支出	30,000	0	30,000	29,930	70
	(4) 旅費交通費支出	220,000	0	220,000	170,760	49,240
	(5) 交際費支出	30,000	0	30,000	20,760	9,240
	(6) 通信運搬費支出	32,000	0	32,000	31,606	394
	(7) 消耗品費支出	0	322,000	322,000	280,579	41,421
	(8) 賃借料支出	535,000	△ 144,000	391,000	390,600	400
	(9) 手数料支出	0	7,000	7,000	3,570	3,430
	(10) 租税公課支出	0	80,000	80,000	80,000	0
	(11) 負担金支出	66,000	0	66,000	66,000	0
	(12) 委託費支出	462,000	0	462,000	462,000	0

(単位：円)

科 目		予 算 額			決 算 額	差 異
大 科 目	中 科 目	当 初 予 算 額	補 正 ・ 流 用 額	計		
②	事業活動支出	313,438,000	20,453,000	333,891,000	333,191,416	699,584
	(1) 給料手当支出	49,193,000	△ 2,796,000	46,397,000	46,396,148	852
	(2) 臨時雇賃金支出	50,341,000	△ 897,000	49,444,000	49,443,330	670
	(3) 福利厚生費支出	13,704,000	△ 1,337,000	12,367,000	12,265,386	101,614
	(4) 旅費交通費支出	190,000	△ 17,000	173,000	172,160	840
	(5) 通信運搬費支出	2,312,000	△ 219,000	2,093,000	2,075,079	17,921
	(6) 消耗品費支出	3,518,000	8,785,000	12,303,000	12,301,225	1,775
	(7) 修繕費支出	3,867,000	6,918,000	10,785,000	10,772,314	12,686
	(8) 薬品費支出	11,995,000	3,250,000	15,245,000	15,087,560	157,440
	(9) 図書費支出	1,500,000	△ 110,000	1,390,000	1,227,160	162,840
	(10)印刷製本費支出	675,000	150,000	825,000	775,255	49,745
	(11)燃料費支出	735,000	293,000	1,028,000	1,013,678	14,322
	(12)光熱水料費支出	59,649,000	12,090,000	71,739,000	71,605,029	133,971
	(13)賃借料支出	6,919,000	382,000	7,301,000	7,300,004	996
	(14)保険料支出	427,000	303,000	730,000	729,250	750
	(15)手数料支出	538,000	400,000	938,000	906,430	31,570
	(16)租税公課支出	6,131,000	633,000	6,764,000	6,763,900	100
	(17)負担金支出	67,000	21,000	88,000	87,025	975
	(18)委託費支出	101,677,000	△ 7,396,000	94,281,000	94,270,483	10,517
③	自主事業活動支出	10,854,000	6,435,000	17,289,000	14,946,734	2,342,266
	(1) 臨時雇賃金支出	0	146,000	146,000	145,700	300
	(2) 旅費交通費支出	0	193,000	193,000	179,240	13,760
	(3) 消耗品費支出	885,000	1,091,000	1,976,000	1,086,394	889,606
	(4) 印刷製本費支出	135,000	30,000	165,000	112,051	52,949
	(5) 賃借料支出	1,476,000	△ 106,000	1,370,000	1,331,565	38,435
	(6) 諸謝金支出	4,283,000	2,545,000	6,828,000	5,481,654	1,346,346
	(7) 負担金支出	3,150,000	161,000	3,311,000	3,310,980	20
	(8) 委託費支出	925,000	2,375,000	3,300,000	3,299,150	850
	事業活動支出計	327,821,000	27,155,000	354,976,000	351,829,441	3,146,559
	事業活動収支差額	0	△ 8,062,355	△ 8,062,355	△ 2,161,417	5,900,938

(単位：円)

科 目		予 算 額			決 算 額	差 異
大 科 目	中 科 目	当 初 予 算 額	補 正 ・ 流 用 額	計		
Ⅱ 投資活動収支の部						
1. 投資活動収入の部		0	0	0	0	0
投資活動収入計		0	0	0	0	0
2. 投資活動支出の部						
投資活動支出計		0	0	0	0	0
投資活動収支差額		0	0	0	0	0
Ⅲ 財務活動収支の部						
1. 財務活動収入の部		0	0	0	0	0
財務活動収入計		0	0	0	0	0
2. 財務活動支出の部						
財務活動支出計		0	0	0	0	0
財務活動収支差額		0	0	0	0	0
Ⅳ 予備費支出		0	△ 2,161,000	△ 2,161,000	△ 2,161,417	△ 417
当期収支差額		0	△ 8,062,355	△ 8,062,355	△ 2,161,417	5,900,938
前期繰越収支差額		0	2,161,000	2,161,000	2,161,417	417
次期繰越収支差額		0	△ 5,901,355	△ 5,901,355	0	5,901,355

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、未収金、未払金及び預り金を含めている。なお、前期末および当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容は、次のとおりである。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 ・ 預 金	16,121,406	31,979,470
未 収 金	12,132,275	5,355,357
合 計	28,253,681	37,334,827
未 払 金	9,384,642	20,016,379
預 り 金	16,707,622	17,318,448
合 計	26,092,264	37,334,827
次 期 繰 越 収 支 差 額	2,161,417	0

Ⅲ 財務諸表

1 貸借対照表

平成20年3月31日現在

(単位/円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金・預金			
預金	31,979,470		
現金・預金合計	31,979,470		
(2) その他の流動資産			
未収金	5,355,357		
その他の流動資産合計	5,355,357		
流動資産合計	37,334,827		
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	100,000,000		
基本財産合計	100,000,000		
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	8,360,500		
特定資産合計	8,360,500		
(3) その他の固定資産			
車両運搬具	318,007		
その他の固定資産合計	318,007		
固定資産合計	108,678,507		
資産合計	146,013,334		
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	20,016,379		
預り金	17,318,448		
流動負債合計	37,334,827		
2. 固定負債			
退職給付引当金	8,360,500		
固定負債合計	8,360,500		
負債合計	45,695,327		
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
定期預金	100,000,000		
指定正味財産合計	100,000,000		
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)		
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	318,007		
正味財産合計	100,318,007		
負債及び正味財産合計	146,013,334		

※ 公益法人会計基準の運用指針により、前事業年度の貸借対照表の記載は不要

2 正味財産増減計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	差 異
一般正味財産増減の部			
I 経常増減の部			
1. 経常収益			
① 基本財産運用益	105,273		
(1) 基本財産運用利息	105,273		
② 事業収益	346,400,019		
(1) 指定管理事業収益	238,216,645		
(2) 施設利用料金収益	94,768,174		
(3) 受託事業収益	6,991,500		
(4) 自主事業収益	256,700		
(5) 国庫委託金	6,167,000		
③ 雑収益	3,162,732		
(1) 公衆電話等運用収益	338,048		
(2) 運用財産利息	119,171		
(3) 寄付金	0		
(4) 雑収益	2,705,513		
経常収益計	349,668,024		
2. 経常費用			
① 総務管理費	3,691,291		
(1) 役員報酬	1,920,000		
(2) 福利厚生費	235,486		
(3) 会議費	29,930		
(4) 旅費交通費	170,760		
(5) 交際費	20,760		
(6) 通信運搬費	31,606		
(7) 消耗品費	280,579		
(8) 賃借料	390,600		
(9) 手数料	3,570		
(10) 租税公課	80,000		
(11) 負担金	66,000		
(12) 委託費	462,000		

(単位：円)

科	目	当 年 度	前 年 度	差 異
②	事業活動費	333,981,273		
	(1) 給料手当	46,396,148		
	(2) 臨時雇賃金	49,443,330		
	(3) 福利厚生費	12,265,386		
	(4) 旅費交通費	172,160		
	(5) 通信運搬費	2,075,079		
	(6) 消耗品費	12,301,225		
	(7) 修繕費	10,772,314		
	(8) 薬品費	15,087,560		
	(9) 図書費	1,227,160		
	(10)印刷製本費	775,255		
	(11)燃料費	1,013,678		
	(12)光熱水料費	71,605,029		
	(13)賃借料	7,300,004		
	(14)保険料	729,250		
	(15)手数料	906,430		
	(16)租税公課	6,763,900		
	(17)負担金	87,025		
	(18)委託費	94,270,483		
	(19)減価償却費	789,857		
③	自主事業活動費	14,946,734		
	(1) 臨時雇賃金	145,700		
	(2) 旅費交通費	179,240		
	(3) 消耗品費	1,086,394		
	(4) 印刷製本費	112,051		
	(5) 賃借料	1,331,565		
	(6) 諸謝金	5,481,654		
	(7) 負担金	3,310,980		
	(8) 委託費	3,299,150		
	經常費用計	352,619,298		
	当期經常増減額	△ 2,951,274		

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	差 異
Ⅱ 経常外増減の部			
1. 経常外収益			
経常外収益計	0		
2. 経常外費用			
経常外費用計	0		
当期経常外増減額	0		
当期一般正味財産増減額	△ 2,951,274		
一般正味財産期首残高	3,269,281		
一般正味財産期末残高	318,007		
指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益	105,273		
(1) 基本財産運用利息	105,273		
② 一般正味財産への振替額	△ 105,273		
(1) 一般正味財産への振替額	△ 105,273		
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産期首残高	100,000,000		
指定正味財産期末残高	100,000,000		
正味財産期末残高	100,318,007		

※ 公益法人会計基準の運用指針により、前事業年度の正味財産増減計算書の記載は不要

3 財務諸表に対する注記

当期から「公益法人会計基準」（平成16年10月14日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ）を採用している。

1. 重要な基本方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具は、定額法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末に発生していると認められる額28,405,000のうち8,360,500円を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

○ 退職給付債務及びその内訳

① 退職給付債務	28,405,000
② 会計基準変更時差異の未処理額	20,044,500
③ 退職給付引当金 (①－②)	8,360,500

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引について、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理をしている。

(4) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	8,360,500	0	0	8,360,500
小 計	8,360,500	0	0	8,360,500
合 計	108,360,500	0	0	108,360,500

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	100,000,000	(100,000,000)	—	—
小 計	100,000,000	(100,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	8,360,500	—	—	(8,360,500)
小 計	8,360,500	—	0	(8,360,500)
合 計	108,360,500	(100,000,000)	0	(8,360,500)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取 得 価 格	減価償却累計額	当 期 末 残 高
車 両 運 搬 具	5,442,989	5,124,982	318,007
合 計	5,442,989	5,124,982	318,007

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	105,273
合 計	105,273

6. その他

次期繰越収支差額は、指定管理業務年度協定の変更協定により指定管理料を預り金として戻し入れるため、0円となった。

4 財産目録

平成20年3月31日現在

(単位/円)

科 目	金 額	金 額
I 資産の部		
1. 流動資産		
(1) 現金・預金		
普通預金 佐賀銀行 鳥栖支店 普通口座	18,601,668	
佐賀銀行 鳥栖支店 普通口座	10,138,502	
佐賀銀行 鳥栖支店 普通口座	3,239,300	
現金・預金合計	31,979,470	
(2) その他の流動資産		
未収金 未収施設利用料金収益	3,343,950	
未収受託事業収益	1,500,000	
未収雑収益	511,407	
その他の流動資産合計	5,355,357	
流動資産合計		37,334,827
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金 佐賀銀行 鳥栖支店 定期口座	50,000,000	
西日本シティ銀行 鳥栖支店 定期口座	50,000,000	
基本財産合計	100,000,000	
(2) 特定資産		
退職給付引当資産 佐賀銀行 鳥栖支店 定期口座	4,559,500	
西日本シティ銀行 鳥栖支店 定期口座	3,801,000	
特定資産合計	8,360,500	
(3) その他の固定資産		
車両運搬具	318,007	
その他の固定資産合計	318,007	
固定資産合計		108,678,507
資産合計		146,013,334

II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	未払総務管理費	福利厚生費	19,668
		旅費交通費	16,280
		消耗品費	134,369
		手数料	1,470
		賃借料	32,550
未払事業活動費	給料手当		71,468
		福利厚生費	815,519
		通信運搬費	12,524
		消耗品費	1,823,964
		修繕費	969,360
		薬品費	1,903,018
		印刷製本費	156,412
		燃料費	49,868
		光熱水料費	2,366,915
		賃借料	332,430
		手数料	7,350
		委託費	8,382,464
未払自主事業活動費	旅費交通費		3,000
		消耗品費	817,750
		諸謝金	1,600,000
		委託費	500,000
預り金	預り指定管理収益		16,401,355
	預り3月分社会保険料		826,100
	預り3月分諸税(源泉所得税・市県民税)		90,993
流動負債合計			37,334,827
2. 固定負債			
	退職給付引当金		8,360,500
固定負債合計			8,360,500
負債合計			45,695,327
正味財産			100,318,007
負債及び正味財産合計			146,013,334

IV 監査報告書

財団法人鳥栖市地域振興財団

理事長 篠原 正孝 様

財団法人鳥栖市地域振興財団

監事

監事

財団法人鳥栖市地域振興財団の平成19年度監査結果について（報告）

1. 監査年月日 平成20年5月13日（火曜日）

2. 監査の報告

財団法人鳥栖市地域振興財団寄附行為第12条の規定により、監査に付された平成19年度事業報告並びに決算諸表は、何れも関係帳簿及び証票書類を照合・審査の結果、収支の係数は的確であり、かつ、業務の執行も適正であると認められましたので報告します。

この財団法人鳥栖市地域振興財団平成19年度事業報告及び収支決算書は、平成20年5月15日に開催した財団法人鳥栖市地域振興財団平成20年度第1回通常理事会において、全会一致で承認可決されたものである。

平成20年5月15日

財団法人鳥栖市地域振興財団
理事長 篠原 正孝

IV 監査報告書

財団法人鳥栖市地域振興財団


理事長 篠原 正孝 様

財団法人鳥栖市地域振興財団

監事

田中 修 

監事

松田 俊啓 

財団法人鳥栖市地域振興財団の平成19年度監査結果について（報告）

1. 監査年月日 平成20年5月13日（火曜日）

2. 監査の報告

財団法人鳥栖市地域振興財団寄附行為第12条の規定により、監査に付された平成19年度事業報告並びに決算諸表は、何れも関係帳簿及び証票書類を照合・審査の結果、収支の係数は的確であり、かつ、業務の執行も適正であると認められましたので報告します。

この財団法人鳥栖市地域振興財団平成19年度事業報告及び収支決算書は、平成20年5月15日に開催した財団法人鳥栖市地域振興財団平成20年度第1回通常理事会において、全会一致で承認可決されたものである。

平成20年5月15日

財団法人鳥栖市地域振興財団
理事長 篠原 正孝

